

大学創立125周年記念募金実績とお願い

1. 平成26年11月末の募金実績は次のとおり。

(1) 全体実績

件数：1,837件

金額：141,918,422円

(卒業生、一般、保護者、教職員、企業・団体)

(2) 校友会組織全体実績

件数：1,383件 (全体割合 75.3%)

金額：90,798,422円 (全体割合 64.0%)

2. 引き続きご協力をお願いします。

(1) 募金目標額

①校友会組織の全体目標額は2億円です。

②都道府県別目標額は総会で別途定めています。

③参考までに役職別目安は次のとおりです。

本部役員：200,000円 (顧問、理事、監事)

支部長：100,000円

支部役員：50,000円 (支部代議員を含む。)

一般会員：10,000円～20,000円以上

(2) 校友会の募金活動は、平成25年度～平成27年度の当初3年間を集中活動期間年として募金活動に取り組んでいます。ただし、3ヶ年経過後、平成30年度までは募金活動を継続いたします。

(3) 募金活動の進め方等については、各支部に方針を一任しますが、支部総会・分会・職域部会などの機会にパンフレット等を配布しつつ周知して下さい。

(4) 募金実績の開示は、大学から校友会に対して、支部別、個人・企業別実績が定期的に報告されていますので、推進活動の参考に必要な場合は、本部事務局にご連絡下さい。直近月末の支部全体件数・金額実績をご連絡致します。

(5) 募金者個人名は、大学HP 125周年記念事業資金募金のサイトに掲載(五十音順)されています。

(6) パンフレット、振込用紙、募金趣意書などは、校友会本部又は大学の財務部募金課にお問い合わせ下さい。(財務部募金課・03-5477-2776)

本部の動き

1. 理事会の開催

第3回／11月13日(木)

理事23名(本人出席19名)、監事3名が出席し第3回理事会を開催。

平成26年度前期事業報告並びに前期決算報告について審議、原案のとおり異議なく承認された。

続いて、事務局から①125周年記念事業資金募金の9月末現在の実績状況及び当面の会議日程等について、②平成26年度支部ブロック会議における本部提出資料の内容について、③都道府県支部教職員部会の機能強化を図るため、校友会に東京農大教育者会議を吸収し「全国教職員部会連絡協議会(仮称)」を設ける原案を説明・協議検討。特に、③の事項については、来年2月の全国支部長会議に提案し組織合意を得た後に、次期通常総会に図る手順とすることで一致をみた。

2. 監事会の開催

第2回／11月7日(金)

第2回監事会を開催、平成26年度前期事業報告並びに前期決算報告書等について監事監査を行った。

3. 常任理事会の開催

(1) 第4回／10月1日(水)

①支部総会、ブロック会議、本部主催の諸会議の日程等について協議・検討

②ブロック会議への出席者、本部提出議題、本部提出資料等について協議・検討

③報告事項

・都道府県支部記念総会への特認経費の交付について

・125周年記念事業への寄付者芳名の開示について

・スポーツ振興基金募金事業の大学への移行について

・校友会館(グリーンアカデミー)の修繕について

・ブロック役員2号理事について

(2) 第5回 / 11月6日(木)

- ① 当面の日程等
- ② 第3回理事会提出事項の検討
 - ・平成26年度前期事業報告
 - ・平成26年度前期収支決算報告
- ④ 海外協定校訪問とタイ支部との交流視察協議
- ⑤ 東京農業大学校友アカデミー総会について
- ⑥ 125周年記念募金の現状につて

4. 海外協定校訪問とタイ支部との交流視察

本年度は三好会長ほか校友等17名が参加、12月1日～5日までの4泊5日の日程で、タイ国立タマサート大学及びタイ国立カセサート大学(協定校)を表敬訪問、意見交換や学内を視察した。

また、タイ支部との交流会にはタイ支部校友35名が参加、互いの親睦と母校発展の支援を誓った(詳細は校友会HP参照)。

なお、今回は本学国際食料情報学部とタイ国タマサート大学科学技術学部と学術協定の調印式(本学の志和地国際協力センター長、Dr. Pakorn Sermsuk 学部長)執り行われ、視察団一行も同席しました(詳細は大学HP参照)。

5. 株式会社農大常磐松取締役会の開催

12月12日(金)、株式会社農大常磐松取締役会開催
第32期(前期)営業報告の概要の報告があった。

6. 都道府県議会校友アカデミー総会の開催

12月22日(月)、グリーンアカデミーホール3階大会議室において、平成26年度総会を開催、併せて、白石正彦東京農業大学名誉教授による「JA改革等の検討方向等について」と題する講演も実施、農政課題について意見交換した。

今後の主要会議(予定)

今後の主要会議の日程は次のとおり。

平成27年1月16日(金)	農友会激励会	18時～
平成27年2月20日(金)	第4回理事会	11時～
平成27年2月20日(金)	全国支部長会議	13時～
平成27年4月17日(金)	監事会	15時～
平成27年4月24日(金)	第1回理事会	14時～
平成27年5月15日(金)	農大常磐松役員会	15時～
平成27年5月22日(金)	第2回理事会	11時～
平成27年5月22日(金)	27年度通常総会	13時～

(注)(1) 上記日程は変更する場合があります。

(2) 常任理事会は必要に応じ別途開催します。

地域後継者推薦入試について

平成27年度地域後継者推薦については、40支部から99名の推薦があり、本部で書類審査等を行い9月11日付けで大学学長に提出。キャンパス別の志望内訳は、世田谷57名、厚木30名、オホーツク5名、短大7名(7支部がブロック人数枠内調整を活用)でした。なお、世田谷キャンパス志望者1名は受験を辞退しました。

学長室及び学部・学科において再度の書類審査の結果上記志望98名の受験が許可され、11月15日全員が受験、11月24日全員が合格しました。

この入試制度については、平成28年度も引き続き実施されますので、早めの対応をよろしくお願いします。

平成26年度支部ブロック会議開催

平成26年度支部ブロック会議が開催され、各支部長・幹事長が出席して次の議題について、熱心に検討・討議されました。当番支部の役員方には大変お世話になりました。

1. 校友会活動の活性化に関して、各支部が具体的に取組んでいる事例等について
2. 大学創立125周年記念事業資金の募金目標の達成の為に推進方策について
3. 都道府県教職員部会と東京農大教育者会議の統合について
4. 農大スポーツの強化対策について
5. 校友会本部の諸活動に対する提案・要望等について

北海道・東北〔福島県支部〕	10月11～12日
＜三好会長、福島常任理事出席＞	
関東・甲信越〔新潟県支部〕	10月25～26日
＜三好会長、小野事務局長出席＞	
東海・近畿・北陸〔岐阜県支部〕	11月15～16日
＜三好会長、小野事務局長出席＞	
中国・四国〔鳥取県支部〕	11月15～16日
＜外園副会長出席＞	
九州〔大分県支部〕	11月15～16日
＜佐藤常任理事出席＞	

校友会支部総会の開催

平成26年10月1日以降に開催された支部総会及び今後予定され連絡のあった支部総会は次のとおりです。なお、支部総会の結果（様子）や予定日等については、校友会HPでも紹介しております。

〔平成26年〕

10月12日(日) 兵庫県 神戸市「ホテルパレス神戸」
10月13日(月) 愛知県 名古屋市「サイプレスガーデンホテル」
10月18日(土) 京都府 京都市「京都タワーホテル」
10月25日(土) 三重県 津市「プラザ洞津」
11月1日(土) 福島県 西郷村「新甲子温泉五峰荘」

11月8日(土) 秋田県 秋田市「ルポールみずほ」
11月8日(土) 石川県 金沢市「金沢都ホテル」
11月8日(土) 福井県 福井市「福井パレスホテル」
11月8日(土) 大阪府 大阪市「シティプラザ大阪」
11月14日(金) 山梨県 甲府市「ベルクラシック甲府」
11月15日(土) 岩手県 盛岡市「ホテル東日本盛岡」
〔平成27年〕
1月24日(土) 北海道 札幌市「ホテル札幌ガーデンパレス」
2月22日(日) 群馬県 前橋市「アニバーサルコート ラシーネ」

連絡・報告事項

1. スポーツ振興基金への募金の報告お願いと報告

平成7年9月より開始したスポーツ振興基金の募金状況は、平成26年3月31日現在の累計件数6,491件、金額で106,105,917円となっております。本年4月～11月まで20件、149,434円の募金を頂きました。

26年度も目標300万円とし募金活動を継続しておりますので校友の皆様のご協力をお願い致します。

この募金は、別途、大学、教育後援会及び校友会が拠出（寄付）する資金とともに、大学が管理するスポーツ振興基金に繰り入れ、平成9年度から強化指定4部に継続助成しております。26年度配分額は、陸上競技部2,500万円、世田谷硬式野球部1,000万円、オホーツク硬式野球部500万円、相撲部500万円となっております。

なお、平成26年4月に学校法人事務局に募金課が設置されたこと等に伴い、平成27年4月に募金業務を学校法人に移行することとし、校友会が行う募金業務は平成26年度をもって廃止いたしますのでご承知願います。

2. 原簿支部別リストの送付と名簿整備について

校友会支部別リストについて、平成26年3月卒業の新会員を加えた支部別名簿を7月下旬に送付致しましたので、支部活動にご活用下さい。

なお、会員名簿原簿の精度を高めるため、各支部の名簿と照合頂いて訂正会員について、本部あてご連絡願います。より精度の高い会員名簿作成のためにもご協力をお願いいたします。様式については、校友会HPに掲載しております。E-Mailでも住所変更等の報告が出来ます。

アドレス ko3883@nodai.ac.jp

3. 校友会会員名簿管理規程の運用について

校友会活動の基本となる会員名簿の活用にあたっては、個人情報保護の重要性に配慮して、会員名簿（個人情報）の更新、消去、情報の開示・提供及び管理事項等の扱いを規程に定め、個人情報の保護に努めております。

また、校友会支部においても支部会員名簿管理規程を定めて校友会本部事務局が配布した支部会員名簿及びCD-R等（個人情報）の利用及び管理についても引き続きご理解とご協力を宜しくお願い致します。

4. 校友会ホームページについて

新しい「東京農業大学校友会HP」が、平成26年4月1日に公開され、旧・ホームページは6月末に閉鎖しました。校友会本部の組織、会議予定や会議内容・活動内容を紹介しています。

加えて、各都道府県支部・海外支部の役員、支部規程、支部総会開催予定、同内容、支部・分会活動報告などを支部管内の会員に連絡・報告できる支部別の頁を設け情報を提供しております。

本部では、各支部からの掲載要望に応じ、提供情報が届き次第、逐次、支部の頁に入力していきますので、積極的な情報の提供にご協力をお願いします。

5. 校友会本部・グリーンアカデミーホールの冬季休業及び休館日

- (1) 校友会本部
休業日／12月23日(火)～1月4日(日)
- (2) グリーンアカデミーホール（校友会館）
休館日／12月23日(火)～1月4日(日)
- (3) レストラン
休業日／12月23日(火)～1月4日(日)

会員の動静

◎慶

平成 26 年春の叙勲で次の方が受章されました。
浅井 潔氏 (昭 40 畜) 瑞宝単光章 東京都支部
平成 26 年秋の叙勲で次の方が受章されました。
片淵 弘晃氏 (昭 34 工) 旭日小授章 佐賀県支部
桑辺 博崇氏 (昭 35 林) 旭日双光章 北海道支部
川島 安則氏 (昭 37 農) 旭日双光章 茨城県支部
宮崎 照夫氏 (昭 38 農) 旭日双光章 東京都支部
田代 利治氏 (昭 36 農) 藍綬褒章 福岡県支部

◎当選

<県議会議員>

茨城県 村上 典男氏 (57 拓) 3 期目 12 月 14 日
外塚 潔氏 (58 造) 2 期目 12 月 14 日
水柿 一俊氏 (54 工) 1 期目 12 月 14 日

<町村長>

神奈川県中井町 杉山 祐一氏 (昭 52 経) 11 月 9 日

◎新支部長紹介

秋田県支部 中田 雅俊氏 (昭 46 林) 11 月 8 日付

◎弔

次の校友がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(支部等からの報告のみ掲載)

佐藤 義明氏 (昭 34 林) H25 年 5 月 北海道支部
丸山 鎌造氏 (昭 39 林) H26 年 6 月 北海道支部
市田 晃一氏 (昭 32 経) 9 月 6 日 北海道支部
柳川 覺氏 (昭 48 農) 11 月 1 日 埼玉県支部
野口 裕二氏 (昭 51 経) 11 月 25 日 佐賀県支部

学校法人並びに大学の動き

1. 大学・学校法人の冬季休業

休業日 / 12 月 23 日 (火) ~ 1 月 4 日 (日)

2. 学術協定等の締結など

10 月以降の東京農業大学が締結した学術協定等の一覧です。月日は締結日、詳細は大学 HP を参照して下さい。

○9 月 30 日 生物産業学部と日本農業経営大学校は、次世代の農業を担う人材育成等の分野で相互に協力し、農業経営教育・調査研究を主とする諸活動を通じ、地域社会・経済の持続的発展に寄与することを目的に連携協力に関する協定を締結した。

○11 月 26 日 東京農業大学及び佐賀大学の関係諸学部、忠北大学校、韓国農水産大学校、農協大学校は教育プログラム推進にかかる国際的な相互協力を発展させることを目的とする協定を結んだ。

○12 月 2 日 国際食料情報学部はタイ国タマサート大学科学技術学部と学術協定を締結。タマサート大学ランジット・キャンパスにおいて調印式が執り行われました。本学から志和地国際協力センター長が出席し、Dr. Pakorn Sermsuk 学部長が協定書に署名しました。

なお、この調印式には校友会タイ支部交流視察団一行も立ち会いました。

3. 学会・シンポジウム等の開催

10 月以降の学会・シンポジウム等の開催一覧です。

月日は実施した日、詳細は大学 HP を参照して下さい。

○10 月 18 ~ 19 日 第 128 回北海道農業経済学会 (学会長 美土路知之: 地域産業経営学科) が、オホーツクキャンパスで開催。初日の『地域農業の付加価値戦略~北海道における 6 次産業化の展開』をテーマとするシンポジウムでは、菅原優助教 (地域産業経営学科) などが報告。2 日目は研究者による個別研究報告会。

○10 月 11 日 東京農業大学世田谷キャンパスにて「フードロス・チャレンジ・プロジェクト」のシンポジウムが開催された。「フードロス・チャレンジ・プロジェクト」とは、まだ食べられるものがロス・廃棄されている (= フードロス) という問題の解決を目指している活動。

○10 月 25 ~ 26 日 森林利用学会は世田谷キャンパスで 第 21 回学術研究発表会 (会長今富裕樹: 森林総合科学科教授) を開催。初日の「伐出技術の継承・教育を考える」と題した意見交換会では、林業家の片平成行氏、東京都森林事務所の荒川純彦氏、東京農工大学大学院の松本武氏による講演と意見交換があった。

○10 月 24 日 生物産業学部 25 周年記念事業の一環で、フィンランド共和国トゥルク大学教授及びフィンランド放射線及び核安全局の博士の講演会があった。

○11 月 1 日 東日本大震災復興支援シンポジウム-放射能汚染に悩む福島の実状と将来を考える-が開催。テーマ: 私たちは放射能問題にどう向き合い福島を支

援したらよいか

東日本大震災の発生から3年半近くが経過。福島県では、放射能汚染による風評被害という地震や津波とは異なる深刻な問題に直面している。放射能汚染問題に取り組んできた福島の農林家および農業関係者、医師、そして福島で震災復興に取り組んでいる東京農大の東日本支援プロジェクトメンバーらで福島の復興の現状と課題について幅広い角度から最新の話題を提供、福島の復興の方向を考えた。

- 11月6日 シンポジウム「総合農協における内発的改革とその地域特性を生かす展開方向—家族農業経営・食品産業の構造変化をふまえて—」の開催
- 11月22日 第20回マングローブ学会講演会を開催。特別講演『マレーシア・ボルネオ島のマングローブ林の現状と再生への取り組み』があった。
- 11月22日 多摩川源流大学「Resources Projects 発表会」が行われた。
- 11月17～21日 東京農大と茨城県との連携協定締結を記念して、世田谷キャンパス「カフェテリアグリーン」で茨城県産の食材を使用したメニューを提供、クイズやアンケート、焼き芋の試食販売、野菜販売も行った。
- 11月20日 総研研究会生物的防除部会の平成26年度第1回講演会を開催。次の講演があった。
 - 1 「外来昆虫の日米での歴史」森本信生氏（畜産草地研究所病害虫研究グループ長）
 - 2 「果樹害虫の生物的防除～天敵のモニタリング～」高木一夫氏（元・日本植物防疫協会牛久研究所）
- 11月21日 農業食料工学会関東支部創立50周年記念シンポジウム「我が国の農業と農業機械」を開催
- 11月19日 シンポジウム「東日本大震災の復旧・復興における農業農村整備の役割」を開催
未曾有の東日本大震災の被災から3年半が経過。農業農村の復旧・復興にあたって、関係機関・関係者は、相当の努力をしてきた。その復旧・復興については、道半ばという状態で、地域の特性や地域住民の意向を活かした本格的な農業農村の復旧・復興はまさにこれから。被災から3年半を経て、復旧・復興の現状と今後の課題や方向について、関係者からの報告とフォーラム参加者を含むパネルディスカッションを行った。
- 11月22日 第94回日本栄養・食糧学会関東支部大会開催を開催。
- 11月29日 第10回新規就農推進フォーラム『社会的福祉的公益財としての都市農業』を開催
 - 第1部 基調講演
 - ◎講演1「厚木市における都市農業の未来と戦略展開」大矢和人（JA あつぎ指導販売部部长）

◎講演2「都市農業における社会的福祉的活動の取り組みと課題」大貫智義（横浜市農家）

第2部 報告

- ◎報告1「都市農家の社会的福祉的公益財としての意識調査」小川豊（バイオセラピー学科4年）
- ◎報告2「社会的福祉的公益財としての都市農業への市民の意識調査」本間友菜・田島和弥（バイオセラピー学科4年）

第3部 討論会

「豊かな社会の構築に貢献する都市農業の役割」<コーディネーター：宮田正信（総研研究会就農者推進教育研究部会長）>

- 11月28日 東京農大経営者フォーラム2014開催
 - ◎東京農大経営者大賞
 - 尾村敦司氏 有限会社菜匠代表取締役<生物産業学部産業経営学科平5卒>
 - 佐伯 誠氏 三笠産業株式会社代表取締役社長<農学部農業工学科昭49卒>
 - 西村 亮彦氏 チューモク株式会社代表取締役会長<農学部林学科昭36卒>
 - ◎東京農大経営者賞
 - 吉原 一成氏 イッセイ花園代表<短期大学農業科昭52卒>
- 12月4日 東京農業大学先端研究プロジェクト10周年シンポジウム特別講演及び研究プロジェクト発表を開催
特別講演「農学における先端研究の展開」
研究の論理：科学論文の論理と研究現場の論理
桂勲（国立遺伝学研究所/所長）
研究発表
 - ・外部シグナルによる動物細胞機能制御の分子機構の解析/千葉櫻拓（バイオサイエンス学科）
 - ・ニホンウズラの免疫抗原受容体分子～特にTLR15およびMHCクラスIIBの多様性解析/半澤恵（畜産学科）
 - ・食材に含有される抗炎症物質のケミカルバイオロジー/阿部尚樹（食品安全健康学科）
 - ・陸上植物が持つ潜在能力の根本的な理解とさらなる利用に向けて/樋口恭子（生物応用化学科）
 - ・ダイコンのゲノム解読から有用形質の分子基盤を探索する/三井裕樹（バイオセラピー学科）
 - ・環境保全型農業に貢献できる新たな微生物農薬の開発に向けて/篠原弘亮（農学科）
 - ・水産資源管理における形質保護の意義～漁獲の選択性がもたらす生活史変化と進化/千葉晋（アクアバイオ学科）
- 12月5日 東京農業大学沙漠に緑を育てる会20周

年記念シンポジウムを開催

ジブチ共和国を中心に行ってきた沙漠緑化研究と普及啓蒙活動について、テーマ：「ジブチ共和国における沙漠緑化研究ならびに普及啓蒙活動 20 年の軌跡と将来展望」

○12月9日 東京農業大学生物資源ゲノム解析センター主催で京都大学 iPS 細胞研究所所属渡辺亮先生による特別講演会を開催

○12月10日 第9回「食・農・環境」教育フォーラムを開催 討議テーマ：「新規就農への道筋とその支援」

4. 学会賞等の受賞

10月以降の学会賞等の受賞一覧です。月日は大学HP公表日、詳細は大学HPを参照して下さい。

○10月2日 林学専攻博士前期課程2年の小作知愛さんが先月開催された環境科学会2014年会にて優秀発表賞を受賞。

○10月8日 井上博文助教（食品安全健康学科）は、第36回日本臨床栄養学会総会・第35回日本臨床栄養学会総会・第12回大連合大会において、「オリーブポリフェノール類による破骨細胞分化抑制メカニズムに関する研究」の発表が評価され、若手奨励賞を受賞。

○10月8日 鈴木和春教授（栄養科学科）は、一般社団法人日本臨床栄養学会において、「臨床栄養学に関連する新しい教育システムの開発、管理栄養士養成施設や大学における教育また専門家の教育などに関する顕著な功績」が評価され、臨床栄養教育賞を受賞。

○10月20日 日本農芸化学会関東支部2014年度支部大会において、遠藤里佳子さん（大学院バイオサイエンス専攻2年）の研究発表「高温ストレス下におけるがん細胞の細胞周期・細胞死制御機構の解明」が評価され若手優秀発表賞を受賞。

○10月21日 金川貴裕さん（農芸化学専攻博士前期課程2年）は、第87回日本生化学会大会において「ビタミンB12欠乏はSIRT1の発現減少を介してコレステロール異化を減少させる」の発表が評価され、若手優秀発表賞を受賞。

○10月31日 太田裕司さん（畜産学専攻博士前期課程1年）は、第101回日本養豚学会大会において「米ぬかを添加した甘藷茎葉サイレージの給与が肥育豚の成長および脂肪に及ぼす影響」の発表が評価され、優秀発表賞を受賞。

○11月6日 大里弘樹さん（森林総合科学科4年）は、森林利用学会第21回学術研究発表会において「繊維ロープのアイ加工の違いによる強度評価」の発表が評価され、学生優秀論文発表賞を受賞。

○11月17日 伊丹暢彦さん（畜産学専攻博士前期課程1年）と村上太一さん（畜産学科4年）は、関東畜産学会第69回大会において、伊丹さんは「卵子中のミトコンドリアの動態とこれに及ぼす要因」、村上さんは「非タンパク態窒素化合物の給与が日本白色種成兎の各種臓器ならびに血中のL-カルニチン量に及ぼす影響」の発表がそれぞれ評価され、優秀発表賞を受賞。

○11月26日 井上博文助教（食品安全健康学科）他は、ROYAL SOCIETY OF CHEMISTRY が出版する「Food & Function」誌において、第19回日本フードファクター学会学術集会にて発表した「鉄欠乏によるオートファジー誘導と生体防御機構」が評価され、「Food & Function poster Prize」賞を受賞。

○11月26日 平成26年度公益社団法人日本造園学会関東支部大会の事例・研究発表賞表彰において、造園科学科の学生、卒業生、教員が以下の各賞を受賞。

◆優秀研究発表賞（口頭発表部門）

題目：「地域住民の吉田口登山道における文化的資源の認識に関する研究」受賞者：町田怜子助教、山中麻衣さん（H26.3卒）、麻生恵教授

◆優秀研究発表賞（口頭発表部門）

題目：「横浜市内の小中学校校歌にみられる景観構成要素の特徴」受賞者：中島啓太さん（H26.3卒）、荒井歩准教授

◆奨励賞（口頭発表部門）

題目：「尾鷲地域における杉線香業に関わる空間構成要素の特徴」受賞者：松岡知佐さん（H26.3卒）、荒井歩准教授

◆奨励賞（口頭発表部門）

題目：「京都『表屋造り』の町家の奥庭と中庭がもたらす夏季の通風、涼気生成効果について－吉田家住宅を事例として－」受賞者：孫瑩軒さん（院造園博前2年）、近藤三雄名誉教授

◆奨励賞（ポスター発表部門）

題目：「レーザ測量データによる3Dモデルを利用した庭園の景観シミュレーションに関する研究」

受賞者：熊崎理仁さん（4年）、國井洋一准教授

○12月5日 志村茉莉さん（食品栄養学専攻博士前期課程1年）は、第44回日本創傷治療学会（ポスター発表部門）で、「タンパク質栄養低下による創傷治療遅延の分子メカニズムの解明」が評価され、ポスター演題優秀賞を受賞。

○12月9日 平成26年度日本レジャー・レクリエー

シオン学会第44回全国大会において、造園科学科の学生と教員が以下の各賞を受賞。

◆会長賞（研究奨励賞 ポスター発表部門）

題目：「水と空気の循環に配慮した自然再生工法に関する研究」受賞者：橋本和枝（造園4年）、町田怜子助教、麻生恵教授

◆理事長賞（研究奨励賞 ポスター発表部門）

題目：「石川県三井町における農村景観の変遷に関する研究」

受賞者：風間咲紀（造園3年）、中澤里奈（造園3年）、山口善貴（造園3年）、下嶋聖助教、町田怜子助教、栗田和弥助教、麻生恵教授

○12月9日 公益社団法人発明協会平成26年度北海道地方発明表彰において、実施功績賞として高野克己学長と発明協会会長奨励賞として小泉幸道教授（醸造

科学科教授）他5名が受賞。発明名称：「酢製造システム（特許第5318523号）」

5. 収穫祭

今年の収穫祭は次のとおり開催されました。

- オホーツクキャンパス第26回収穫祭
10月11日（土）・13日（祝）テーマ「絢～つむぐ～」、5,591名
- 世田谷キャンパス第123回収穫祭
10月31日（金）～11月2日（日）テーマ「育てようみどりと未来への夢」、入場者88,494名
- 厚木キャンパス第15回収穫祭
11月1日（土）・2日（日）テーマ「笑顔大豊作」入場者30,117名

学生の課外活動（11月以降）

〔相撲部〕

- 11月8日～9日
第92回全国学生相撲選手権大会
団体戦ベスト8位
個人戦ベスト8位 小柳亮太（森林3）

〔陸上競技部女子〕

- 10月26日
第32回全日本大学女子駅伝選手権大会（仙台）
＜杜の都駅伝 総合9位＞
関東大学女子駅伝3位となり出場権を獲得し出場。目標にしていた来季シード獲得まであと1歩及ばず総合9位に終わったが、12月23日の2014全日本大学女子選抜駅伝（富士山駅伝）への出場権を獲得した。
1区 小堀真佳（栄養2） 区間9位
2区 佐藤ひとみ（化学3） 区間11位
3区 飯野摩耶（経済3） 区間3位
4区 内海あや（栄養3） 区間15位
5区 中村瑠花（栄養3） 区間10位
6区 古屋夏乃（経済2） 区間11位
- 11月16日（日） 横浜国際女子マラソン
上田 美鈴（管理4年）3時間00分22秒 54着
- 11月23日（日） 筑波マラソン
女子5kmの部 内海 あや（栄養3年）優勝
- 11月30日（日）
第1回日光いろは坂女子駅伝大会
今年初めて開催された「日光いろは坂女子駅伝大会」に2チームが出場、Aチームは1区からアンカーまでトップをキープ、2位のチームと大きく差をつけて

優勝。Bチームは全員4年生編成で出場、大健闘した。
＜Aチーム 優勝1時間30分21秒＞

- 1区 飯野摩耶（経済3年） 区間1位
- 2区 小堀真佳（栄養2年） 区間1位
- 3区 佐藤ひとみ（化学3年） 区間2位
- 4区 内藤香菜（栄養2年） 区間2位
- 5区 古屋夏乃（経済2年） 区間2位
- 6区 中村瑠花（栄養3年） 区間1位
- ＜Bチーム 7位1時間38分12秒＞
- 1区 池田真陽（化学4年） 区間8位
- 2区 上田美鈴（管理4年） 区間11位
- 3区 山崎 唯（栄養4年） 区間5位
- 4区 赤松弘佳（栄養4年） 区間6位
- 5区 大和田啓実（経済4年） 区間10位
- 6区 雨宮みずき（栄養4年） 区間6位

〔世田谷キャンパス硬式野球部〕

- 11月12、13日
2部3部入替戦 2戦2勝で2部残留
- 10月23日
NPBドラフト会議において、世田谷キャンパス硬式野球部OBの高木伴さん（H25経卒・NTT東日本）が、オリックスバファローズにドラフト4位で指名された。

〔オホーツク生物産業学部硬式野球部〕

- 10月23日
NPBドラフト会議において、東京農大北海道オホーツク硬式野球部風張蓮君（産経4年）が、東京ヤクルトスワローズにドラフト2位で指名された。
- 11月15日～19日

第45回明治神宮野球大会に4年ぶり2度目の出場を果たした東農大オホーツクは準決勝で駒沢大学に敗れ、初の決勝進出を逃したが、初の4強と神宮球場で輝いた。

- 一回戦 京都産業大学 3対0
- 二回戦 上武大学 3対2
- 準決勝 駒沢大学 0対3

【ボクシング部】

○10月13～17日

第69回国民体育大会ボクシング競技会（長崎）
金メダル獲得！

優勝 ライトウェルター級 斎藤一貴（ビジネス4）
準優勝 ライト級 佐川遼（ビジネス3）

○11月23日

第84回全日本ボクシング選手権大会
準優勝 ライトウェルター級 斎藤一貴（ビジネス4）

【世田谷ホッケー部男子・女子】

○10月16日

平成26年度関東学生ホッケー秋季リーグ3位
近年激戦区の関東学生ホッケーリーグで春季準優勝、
秋季3位の成績を収めた。

【剣道部】

○11月23日

第60回関東学生剣道新人戦大会（東京武道館）
参加大学90大学中、優勝した日本体育大学に大将戦
で惜しくも敗退、第5位（敢闘賞）に入賞した。

【弓道部】

○9月14日～10月26日

東京都学生弓道リーグ戦
男子3勝1敗、女子は4勝で、男女共3部優勝。
女子は入替戦で勝利、2部昇格が決定。

【馬術部】

○10月4～5日

ホーストライアル 4位
吉田匡慶（ビジネス1）

○10月11～12日

第49回オリンピック記念馬術大会
東京障害飛越競技110-Ⅲ 第2位
和田健太郎（ビジネス1）

【ラクロス部】

○11月23日

第27回関東学生ラクロスリーグ戦・女子2部・3
部入替戦で東京大学を6対11で破り2部昇格。

【オホーツク支部カーリング部】

○11月22～24日

第5回全日本大学カーリング選手権大会
農大男子チーム準優勝（2年連続準優勝）

佐々木優介（アクア4）、佐々木優汰（アクア4）、佐藤悠平（生産3）、多ヶ谷友規（生産3）
農大男子チームは9月25～28日の2015冬期ユニバーシアード日本代表決定戦で準優勝、11月1～3日の第35回NHK杯で準優勝している。

【社交ダンス研究部】

○10月19日

第109回東都大学学生競技ダンス選手権大会
スローフォックストロット優勝
丹野雄介（経済4年）・新井翔子（栄養4年）組
タンゴ3位入賞
柿寄伸亮（経済4年）・新保七海（森林4年）組

○11月9日

第46回天野杯争奪学生競技ダンス選手権大会
ラテンの部総合3位入賞
中村公紀（経済3年）・大塩香澄（栄養3年）組

○11月16日

第95回東部日本学生競技ダンス選手権大会
I部戦タンゴ3位入賞
柿寄伸亮（経済4年）・新保七海（森林4年）組

○11月23日

第91回理工科系大学学生競技ダンス選手権大会
モダンの部総合で3位入賞
林宗親（森林3年）・藤井ひとみ（バイオ3年）組
ジュニアラテンの部ルンバで2位入賞
小林和久（醸造1年）・松下梨花子（栄養1年）組
ジュニアラテンの部チャチャチャで3位入賞
小林和久（醸造1年）・勝又彩（醸造1年）組
(以上)

年 末 の ご 挨拶

本年中の校友会活動につきましては、本部役員及び都道府県（海外）支部役員並びに多くの校友会員の皆様方に大変お世話になりました。

東京農大校友会の発展をめざして、来年も頑張りますので、引き続きご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

異常気象による大雪・雪害が心配ですが、皆様方にとって、2015年（羊年）が良い年でありますようご祈念申し上げます。

平成26年12月22日

東京農業大学校友会

事務局長 小野 甲二

岡本 素子

目 裕美子（旧姓・木内）

安井三己彦

大澤 宥二